

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2026年5月14日
【会社名】	ARCHION株式会社
【英訳名】	ARCHION Corporation
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 CEO カール・デッペン
【本店の所在の場所】	東京都品川区西品川一丁目1番1号住友不動産大崎ガーデンタワー
【電話番号】	03-4218-2150
【事務連絡者氏名】	経理統括部長 千勝 拓生
【最寄りの連絡場所】	東京都品川区西品川一丁目1番1号住友不動産大崎ガーデンタワー
【電話番号】	03-4218-2150
【事務連絡者氏名】	経理統括部長 千勝 拓生
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該事象の発生年月日
2026年5月14日

(2) 当該事象の内容

1) 法人税等調整額(益)の計上について

当社子会社である日野自動車株式会社(以下「日野自動車」といいます。)は、日野自動車及び日野自動車の一部の連結子会社において、業績の回復に伴う将来の課税所得の見通し等を踏まえ、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討を行った結果、繰延税金資産403億63百万円を計上し、2026年3月期連結決算において、法人税等調整額(益)463億99百万円を計上いたしました。

2) 特別損失の計上について

日野自動車は、カナダ市場におけるエンジンの排ガス認証試験及び性能に関する規制当局の法執行に係る費用と当該潜在債務が顕在化した場合に三菱ふそうトラック・バス株式会社との間の経営統合にかかる経営統合契約に基づいて負担する可能性のある特別補償を踏まえ、現時点で入手可能な情報に基づき合理的に可能な範囲において改めて費用を見積もり、2026年3月期連結決算において、369億7百万円を北米認証関連損失として特別損失に計上いたしました。

(3) 当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

日野自動車は、2026年3月期連結決算において、法人税等調整額(益)463億99百万円を法人税等、北米認証関連損失369億7百万円を特別損失として計上いたしました。

以上